



待得 幸白 相良未

訪臨之云々 一語

能事小生今も 地位

力添へて 辨侍る 相臨

中へて 為其 弟 旧社

紙数 苦 承 今も 以 折

一 改 草 臨 之 分 之 意

出来 可 可 尤 可 就 可 下

亦 出 身 可 可 亦 可 成 可 日 氏

之 可 可 可 可 可 可 可 可 可

滞 留 可 可 可 可 可 可 可 可

利益 可 可 可 可 可 可 可 可



滞日ヲ減シテ毎月幾分

利益ニ強クテ神速ニ有欲

有山會而此ノミテ中野氏

ノ如キニテモ充分ニテホシ

條曰人主ノ引誘セラル

嶺交、永積ニテ是ニテ有

有概ニテ是ニテ有概ニテ

ニテ有概ニテ有概ニテ

有概ニテ有概ニテ有概

口

之枝條ニテ有概ニテ有

有概ニテ有概ニテ有概

有概ニテ有概ニテ有概

有概ニテ有概ニテ有概

其他ノミテ及上キモル

之枝様なるもの越境へ

は出流の成ヤ、湧水は

右の成ヤ、少くは正に

あり、方々を行く、日本会社

其他よりとゞまると及上りて

会館人ナルヤ、探りて

曰は出流と成、他は

る、敷し、生え、歎然

り、河の岸は、静かに

は、正に、方々、

る、所謂、河江、大

蟻穴、湧水、静かに

目、花、川、静かに

存、あり、静かに

五百尺以下、地層、松子

河上川より方々取らる

るあり所謂ル河江ノ大ナリモ

蟻穴より湧ルノ跡ニ類シ

且ツ花ノニレヤノ音思

存あり之ニ類シ

五尺以下、処ニ地層、極子

大ニあり、方々申す、先心

大丈丈、極初ニ方々あり

多餘あり、方々

禱子

九月十八日

大望

しあふ

六枚子